

吉田兄弟 デビュー25周年

47+1 都道府県ツアー

-極 岐阜 生-



2024 **9.29** 日

開場 13:30

開演 14:00

中津川文化会館ホール

お問合せ

●中津川文化会館 TEL:0573-66-4011

主催：(一社) 中津川市文化協会

企画制作：YB ENTERTAINMENT / オンメイク

協力：ジーコーポレーション

料金(全席指定・税込)

未就学児のご入場はご遠慮ください。

◆ プレミアムシート ¥6,500 ◆ 指定席 ¥4,500

プレイガイド

発売日 | 6月15日(土) 9:30~

- 中津川文化会館 ● 東美濃ふれあいセンター ● 坂下公民館
- 付知公民館 ● 福岡公民館 ● ルビットタウン中津川
- スマイル駒場店 ● ダイソー楽器 ● 恵那文化センター
- チケットぴあ (Pコード：267-576) <https://t.pia.jp/>
※セブン-イレブンの各店舗でもご購入いただけます。
- ローソンチケット (Lコード：41834) <https://l-tike.com/>
※ローソン・ミニストップの各店舗でもご購入いただけます。
- プレイガイドぎふ <https://www.cnplayguide.com/gifu-np/>
※ファミリーマート各店舗でもご購入頂けます。

吉田兄弟 デビュー25周年

47+1 都道府県ツアー

極 岐阜 生

吉田
良一
RYOICHIRO
YOSHIDA

吉田
健一
KENICHI
YOSHIDA

国内外で精力的に公演を行う、津軽三味線デュオ

「吉田兄弟」のデビュー25周年ツアー！

47都道府県で津軽三味線の魅力を

楽器とホールの響きだけで

パフォーマンスを行う生音公演。

極上の演奏を、是非お見逃しなく！

2024年、デビュー 25周年を迎える津軽三味線の第一人者、吉田兄弟。北海道登別市出身。ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者初代佐々木孝に師事。津軽三味線の全国大会で頭角を現し、1999年アルバム「いぶき」でメジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、2003年の全米デビュー以降、世界各国での演奏活動や国内外問わず様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。

2015年には「連載完結記念NARUTO-ナルト-展」とコラボした楽曲「PRANA」がリリースされ大きな話題となった。また、良一郎は代表的な和楽器による学校公演を中心とした新・純邦楽ユニット「WASABI」を始動させ、健一は平成27年度文化庁文化交流使としてスペイン・バルセロナに滞在し活動したことをきっかけにバルセロナ高等音楽院で津軽三味線講義を開始。

2017年は映画「KUBO/クボ二本の弦の秘密」(アカデミー賞ノミネート作品)日本語吹替え版主題歌として「While My Guitar Gently Weeps」で参加。また、約3000万回再生を誇るレッドブル・アスリート、ジェイソン・ポールによるバルクール映像のBGM「Cool Spiral」を提供。

2019年はヲタ芸/サイリウムダンスの世界大会に、吉田兄弟×Tom-H@ckYALUME DANCE WORLD BATTLE テーマソング「雷-IKAZUCHI-」を提供。『東京2020 オリンピック1年前セレモニー“1Year to Go!”』ではオープニングパフォーマンスを務めた。

2020年7月から放送された「GIBIATE(ジビエート)」プロジェクトのアニメオープニングテーマ曲「GIBIATE」を、LUNA SEAやX JAPAN のギタリストとして活躍するSUGIZOと共同制作し発表。同年、「100年後に継承される新たな伝統を共作し、未来へ遺す」をテーマに、20周年特別公演「吉田劇場2020」を開催。MIYAVI、H ZETTRIO、華風月、Creepy Nuts とコラボレーション。

2021年4月より放送されたTVアニメ『ましろのおと』エンディング主題歌の「この夢が醒めるまで feat.吉田兄弟」を加藤ミリヤと共同制作。同アニメでは津軽三味線監修も務める。

そして今年、初の試みとなる楽器とホールの響きだけでパフォーマンスを行う全編生音公演「デビュー 25周年 47+1 都道府県ツアー吉田兄弟-極生-」をスタート。

世界に通用する唯一無二の津軽三味線アーティスト、吉田兄弟が日本全国を駆け巡る。

中津川文化会館ホール

〒508-0045 岐阜県中津川市かやの木町2番2号



交通のご案内

JR中津川駅から約2km(徒歩25分)
中央自動車道中津川I.Cから約3.5km

お問合せ

TEL 0573-66-4011
FAX 0573-66-8479

